

補助金ガイドブック

本事例集に掲載している取組の横展開を目的として、建設企業が活用可能な補助金・助成金を以下にまとめました。詳細は各サイトをご確認ください。

補助金名	省庁	補助対象	補助上限額	受付期間	URL
中小企業省力化投資補助金	カタログ注文型	<ul style="list-style-type: none"> ・カタログに掲載の製品カテゴリ <ul style="list-style-type: none"> - 清掃ロボット - 測量機(自動視準・自動追尾機能付き高機能トータルステーション) - バランサ装置 - 地上型3Dレーザースキャナー - GNSS測量機(RTK) - マシンコントロール・マシンガイダンス機能付シヨベル - シンダーコンクリート解体機 - チルトローテータ付シヨベル - 建設現場作業ロボット(鉄筋組立作業ロボット)等 	200万円 ～1,000万円 ※従業員数によって変動	随時受付	 LINK
	一般型	機械装置・システム構築費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費等	750万円 ～8,000万円 ※従業員数によって変動	第1回公募 (25年3月19日 ～31日)	
人材開発支援助成金	厚生労働省	(人材育成支援コース) <ul style="list-style-type: none"> ・職務に関連した知識や技能を習得させるための10時間以上のOFF-JTによる訓練(事業展開等リスキリング支援コース) ・事業展開やDX等に伴い新たな分野で必要となる知識や技能を習得させるための訓練 	1人あたり 15万円 ※人材育成支援コース・訓練時間数100時間未満・中小企業の場合 ※訓練時間数・企業規模により限度額変動あり	訓練開始日の 1か月前まで	 LINK
IT導入補助金	中小企業庁	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア購入費、クラウド利用料、導入関連費 等 	150万円 ～450万円	第1回公募 (25年3月31日 ～5月13日)	 LINK
人材確保等支援助成金(テレワークコース)	厚生労働省	就業規則等の整備のほか、外部専門家によるコンサルティング、労務管理担当者向けの研修など、テレワーク勤務を可能とする取組	① 制度導入助成20万円 ② 目標達成助成10万円(賃金要件を達成した場合、15万円)	①制度導入助成、②目標達成助成いずれもそれぞれの評価期間(テレワーク勤務に係る実績を評価する期間)の末日の翌日から2か月以内	 LINK